

雪害によるLPガス事故発生 の防止について

近年、LPガスの雪害事故が増加しています。これから降雪の時期を迎えるにあたり、LPガスの消費者及びLPガスの販売事業者の皆様には以下のとおり十分御注意の上、雪害事故の防止に万全を期すようお願いいたします。

■ LPガス消費者の皆様方へ

- ▶ 雪下ろしや除雪の際は、ガス設備に衝撃を与えないよう注意してください。また、雪下ろしの際は、隣接する住宅等のガス設備にも注意してください。
- ▶ 屋根からの落雪があった時は、ガス設備の確認をしてください。
- ▶ 事故が発生したガス設備の多くは、雪囲いや保護板の設置等の雪害対策がとられていませんでした。使用されているガス設備に、雪害対策がとられていない場合は、LPガス販売事業者にご相談してください。
- ▶ 緊急時に容器バルブを閉止できるようにガス設備周りの通路を除雪しておいてください。
- ▶ ガス臭いと感じたら、すぐにLPガス販売事業者へ連絡するとともに、下記の事項を厳守してください。
 - ・使用中の火気は全部消してください。
 - ・火気は絶対に使用しないでください。
 - ・着火源となる換気扇、電灯等のスイッチに絶対手を触れないでください。
 - ・ガス栓やメータガス栓を閉めてください。(注) LPガスは本来臭いがありませんが、ガスが漏れた時にすぐに気づくように、タマネギが腐ったような臭いをつけています。
- ▶ 雪下ろしや除雪の際は、ガス設備に衝撃を与えないよう注意してください。また、雪下ろしの際は、隣接する住宅等のガス設備にも注意してください。

■ LPガス販売事業者の皆様へ

- ▶ 自社の供給設備等について、降雪の状況に応じて適切な雪害対策を施すとともに、巡回点検や広報（周知）活動により、雪害によるガス事故防止に努めるようお願いいたします。